

【ポイント4】給液管理法の目安

- 給液は日の出2～3時間後から、日の入り2～3時間前を目安に！（早朝、夕方はダメ）
- 晴天で植物体が萎れるようなら、給液量を増やす。
- 液肥混入率と給液ECは適宜チェックしよう！（液肥：アクワン1号15kg/200Lと硝酸石灰10kg/200Lで作成）

ミニトマト（1本仕立て、2本仕立て（主枝＋第1果房直下側枝））

		6月	7月	8月	9月	10月	
生育ステージ		定植～	第2果房 開花～	第3果房 開花～	収穫 始め～	収穫 中期～	摘心～ 終了
想定日数(日)		20	10	20	20	20	40
日給液量 (ml/株/日)	1本仕立て・標準給液	660	1188	1815	2178	1980	1485
	2本仕立て・極多量給液	660	1782	3267	3630	3300	2376
機器 設定値	給液間隔(時間)	2時間毎	2時間毎	1時間毎	1時間毎	1時間毎	1時間毎
	液肥原液混入率(%)	0.5	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5
	給液ECの目安(mS/cm)	0.7	0.9	0.9	0.7	0.7	0.7

大玉トマト（1本仕立て、7段摘心）

		6月	7月		8月	9月	10月
生育ステージ		定植～	第2果房 開花～	第3果房 開花～	収穫 始め～	収穫 中期～	収穫後期 ～終了
想定日数(日)		15	10	25	20	25	25
日給液量(ml/株/日)		500	1000	2100	2133	1633	1067
機器 設定値	給液間隔(時間)	2時間毎	2時間毎	1時間毎	1時間毎	1時間毎	1時間毎
	液肥原液混入率(%)	0.6	0.8	1.1	1.0	0.6	0.6
	給液ECの目安(mS/cm)	0.9	1.1	1.6	1.4	0.9	0.9

3. 留意点

- (1) 水稻育苗後のハウスや遊休ハウスなどで活用できます。
- (2) 本成果は、6月定植のミニトマトと大玉トマトを対象としています。

（成績名：養液栽培システム「ういず One」を用いた6月定植におけるミニトマトおよび大玉トマトの栽培法）

もう少し詳しい情報はこちら
(スマホでの閲覧はお勧めしません)

検索は、「農業技術情報広場、一般課題 H31」で



本技術内容についての問い合わせ先
道総研花・野菜技術センター
電話 (0125) 28-2800
E-mail: hanayasai-agri@hro.or.jp